

だいすきなごほん

ひよししゅう 一ねん こしかわ ゆきだ

わたしはたきたてのしろいごほんがだいす
 きです。おかあさんのつくったおいしいおが
 ずがあるところごはんをたくさんおかわりしま
 ちいさいころからいつもたべていたごほん。
 しろくてもちもちやわらかいのにとくま
 のごほんはすこしきいろくてかたいことま
 ったときははびっくりしました。

このおこめのつぶはどうやってできるのか
 ふしぎだったので、おばあちゃんにきいてみ
 ると、

「ひとつぶひとつぶ、ながいじかんをかけた
 たんぼでそだてるんだよ。」
 とききました。

わたしががつこうへいくみちにはおおきな
 たんぼがたくさんあります。みちからみえる
 たんぼはみどりいろでじゅうたんみたいにし
 りがっています。みどりのはっぱがどうした
 らあのつぶになるんだらうとよくわからな

つ たけど、すこしずつかわっていくはっばあ
 みるのがなんだかとでもたのしみでした。
 みどりいろだったたんぼはいつのまにかき
 いろのじゅうたんにかわっているのにきがつ
 きました。ちかくでみてみるとたれさがった
 はっぱのさきにはたくさんのみがついていま
 した。このみのなかにおこめのつぶがはいっ
 ているなんてほんとうにふしぎです。
 「なつやすみが終わったころにのうかさ
 がおこめをしゃくしゃくして、やっとなべるこ
 とができるんだよ。」
 とおがあさなかいいました。
 わたしかにやうかくしてからなつやすみが
 おわるまでとてもながかつたです。そんなじ
 かんをかはてつくったおこめ。「ひとつぶも
 のこさずたべようね。」といわれたことはや
 つとわかりました。のうかさのおかけでこ
 れからもおいしいごはんを食べることができ
 て、わたしはとてもうれいのです。